

## 令和6年度 長浜市民剣道大会要項

- 1 趣旨 剣道を志す剣士の心身の錬磨・交流を図り、剣道の普及振興ならびに将来を担う青少年の健全育成に寄与することと、指導者および一般剣士の交流を図ることを目的とする。
- 2 主催 長浜市
- 3 後援 中日新聞社
- 4 主管 長浜市剣道連盟
- 5 期日 令和6年11月3日（日・祝日）  
午前9時00分開会 ※ 受付 8時30分から8時45分  
開場 8時00分
- 6 会場 高月運動広場体育館 アリーナ
- 7 参加資格 長浜市剣道連盟会員と市内の少年剣道の団体及び中学校・高等学校の剣道部に所属しているか、市内在住で市外の道場または剣道部に所属していること。  
また、健康上支障がないと認められる者。
- 8 試合種目

### ①基本判定試合

出場対象…小学3年生以下の剣道を始めて一年程度の人、または試合経験の少ない人

※出場については基本的に指導者の裁量とする。

基本判定試合の出場者は、ほかの個人部門・団体部門には出場不可とする。

試合方法…男女混合トーナメント ※参加人数少数の場合はリーグ戦

試合内容…切り返し・正面打ち（試合者は面・甲手の着用不要）

※基本判定試合内容の詳細

- ・切り返し…正面打ち→前進左右面4本、後退左右面5本（竹刀で受ける）  
→正面打ち（2往復）→残心を示した後元の位置に戻る
- ・正面打ち…正面打ち4回（2往復）

審判要領

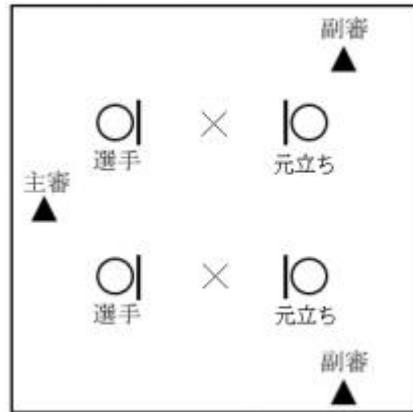
- ・主審1名、副審2名で判定を行う。
- ・あらかじめ決められた元立ちに対し、赤白二人が同時に行う。
- ・試合場で9歩の間合いで立礼後、開始位置にて蹲踞し、主審の「始め」の合図で切り返しから行う。
- ・正面打ち終了後、開始位置に戻らせ、主審の「判定」の合図で勝旗（赤・白）を挙げる。主審は、勝旗を調べ、「何対何で勝負あり」と宣告する。その後、蹲踞し竹刀を納め9歩の間合いに戻らせ立礼し退場させる。

判定基準

- ・正しい礼法ができているか。
- ・充実した氣勢で大きく、正しく、気剣体の一致で打っているか。
- ・竹刀の握り方は正しいか。

- ・足の運びは正しいか。
- ・左右面を打つ角度は 45 度になっているか。
- ・正面打ちのとき一足一刀の間合いから打っているか。
- ・竹刀の打突部で打突部位を正しく打っているか。
- ・間合い取りは適切か。
- ・残心がなされているか。

【基本判定試合の隊形】



②個人戦 ※トーナメント戦（参加人数によりリーグ戦または部門の統廃合あり）

- ・小学2年生以下の部
- ・小学3年生の部
- ・小学4年生の部
- ・小学5年生の部
- ・小学6年生の部
- ・中学生男子の部
- ・中学生女子の部

※ 小学生は男女混合

③団体戦 ※トーナメント戦（参加チーム数によりリーグ戦に変更）

- ・小学生の部（男女混合五人制）各団2チームまで
- ・中学生の部（男女混合五人制）各中学校2チームまで
- ・高校生・一般の部（勝ち抜き東西対抗 勝ち抜き方式）

※ (1)小学生の部は3年生以上を基本とするが、小学2年生以下の参加については監督の責任において出場可とする。

(2)小中学生においては、どちらかの団体において1チームの人数に満たない場合のみ他団体との混合チームでの出場を許可する。

(3)4人でのチーム編成の場合は次鋒を欠員とし、3人でのチーム編成の場合は次鋒と副将を欠員とする。

(4)高校生・一般の部の組み合わせについては、年齢・性別・段位等を考慮する。

9 試合及び審判規則 全日本剣道連盟試合規則・審判規則とその細則に準じて行う。

## 10 表彰

各部とも優勝・準優勝・三位に賞状と賞品を授与する。

ただし東西対抗を除く。

## 11 参加方法

### ①申し込み方法

所定の用紙（長浜市剣道連盟のホームページに掲載）に記入の上、長浜市剣道連盟  
[公式サイト](#)の申し込みフォームに添付すること。

### ②申込締切日 **10月6日(日曜日) 22時まで**

**※以降の受付・変更は不可とします。**

### ③参加費 **無料**

12 組合せ 長浜市剣道連盟 大会運営委員会において組合せを行う。

13 審判会議 8時45分より2階ミーティングルームにて行う。

## 14 審判員の派遣について

- ・各団体より審判員を派遣すること。
- ・審判員の服装は剣道着でも可とする。

## 15 準備物

- ・目印を各団体で準備すること。
- ・団体戦オーダー用紙(下記参照)を作成し、当日受け付けに提出すること。  
(複数出場の場合はチーム名の後にA、Bで区別し、必ず申し込み用紙と同様にすること。)

チーム名 先鋒 次鋒 中堅 副将 大将

チーム名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

縦 27cm、横 78cm

(模造紙 4分の1、またはホームページの A3 フォーマット貼り合わせ)

## 16 その他

- ① 大会中の負傷は主催者側にて応急処置のみを行う。  
その後の処置については、主催者側は責任を負わない。
- ② 審判員と補助役員の**昼食**は大会運営側で準備する。ただし、中学生の補助役員は除く。
- ③保護者及び監督は、試合会場内外における参加者の行動に充分注意すること。
- ④申込書に記載された個人情報（氏名・学年・所属）は公表媒体（新聞・ホームページ等）に公表することがある。公表を拒否する場合は事前に申し出ること。
- ⑤問い合わせ先
  - ・長浜市剣道連盟大会運営委員 田川 剛 (TEL090-4762-2089)
  - ・長浜市剣道連盟公式サイト

<http://長浜剣道.com/>